



空手道大会の報告をしました

4月21日に岐阜メモリアルセンターで、岐阜県中学生空手道選手権が行われました。出場した4名の生徒が結果報告に来てくれました。それぞれが、個人組手と個人形、団体女子組手に出場しました。個人では上位進出はなりませんでした。団体戦は5団体中4位入賞となりました。県下でも団体で出場する少ないなか、団体として戦ったことに価値があります。報告では、全員が悔しい気持ちとこれからの練習にける意気込みを話してくれました。



本校では、一昨年度より体育の授業で「空手道」を行っています。その授業でみんなの見本として活躍して、空手道の魅力を伝えてください。

以下、コメントです。

「団体戦はみんなと一緒に取り組んだことが結果につながらず、残念な気持ちです。これからの練習でこの悔しさを晴らせるようにしていきたいです。」

「私は、今回はサポート役にまわりました。6月の個人の大会や10月の大会で、今回の大会で学んだことを活かしていきたいです。」

「悔しい気持ちが一番です。団体戦は仲間の応援が自分の力につながります。自分が試合をしているときは仲間の支えを忘れず、試合をしていないときは仲間のことを考えていけるようにしていきたいです。」

「今までの大会の中で一番悔しいです。私は組手の試合に一番手が出場しました。次につながる試合をしたかったのですが、1本も取れずに終わってしまいました。次は個人でも団体でも、結果が残せるようにしたいです。」

